

石川県生協連だより

第95号

石川県生活協同組合連合会
 〒920-0362 金沢市古府2-189
 コープいしかわ古府センター2F
 TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
 http://ishikenren.jp

発行日/2019年3月25日
 発行責任者/長谷川 隆史

第49回石川県消費者大会
知っておきたい 憲法基本のき

●2019年2月13日(水) ●労済会館3階ホール

今年度の石川県消費者大会は「知っておきたい 憲法基本のき」をテーマに開催し125名が参加しました。

中川博実行委員長の挨拶で始まり、石川県生活安全課参事 宮前一朗氏から来賓のご挨拶を、金沢市人権女性政

策推進課課長 中坂暢江氏からメッセージを頂戴しました。

前半は、松元ヒロ氏のひとり芝居「憲法くん」。政治風刺で有名な「ザ・ニユースペーパー」の結成から参加していた松元氏は、政治ネタを中心に、軽妙かつ巧妙、きわどいトークで聴衆を引き付け、会場内では、時にはうなづき、時には苦笑、時には爆笑や拍手が沸き起こりました。最後に、絵本『憲法くん』も上演しました。

休憩をはさみ、後半は金沢弁護士会所属の弁護士で、消費者支援ネットワークいしかわ 専門部会副部会長の渡辺数磨氏に憲法出前講座「憲法とはどんな法律か？」を講演いただきました。

日本国憲法を学ぶときに、自民党政正草案との比較の中で今の日本国憲法の価値を見直す講演が多い中、今回は、諸外国憲法との比較という新たな視点を取り入れたお話でした。憲法の卵と言われるイギリスのマグナカルタから、個人の尊厳を謳い始めた人権宣言。世界大戦の原因になったと思われる外見的立憲主義。身分制度がまだ残っている

る世界や、日本における人権や社会権の変化と今。国による違憲立法審査権の違いや考え方。そして日本国憲法は「国家」に対して「国民の権利・自由を保障するためのルール」をとて短い言葉で端的に伝えている事。憲法9条を含めた憲法改正論議の中で、そもそも憲法に入れるべき内容なのか、法律で決めたらよいものではないのかという問題意識を持って欲しい等、渡辺先生の私見を交えて、熱くお話しいただきました。

参加者から寄せられた皆さんの感想の中から、一部を紹介します。

- ・ 熱演に、胸がスカッとしました。
- ・ ヒロさんの熱い心が伝わりました。
- ・ 楽しいお話の中に、日本国憲法の重要性や、憲法改正の必要性について考えさせられました。
- ・ 改めて、憲法の前文は素晴らしいと思いました。
- ・ 日本国憲法の基本の話が聞けました。
- ・ 日本国憲法の良さを改めて感じた。
- ・ 諸外国との比較は、興味深かった。
- ・ 法律は人を縛るルール。憲法は国(権力者)を拘束するルール。人権は進化していることがわかった。
- ・ 憲法の原理は個人の尊厳に尽きることを再確認できた。

(生協連 谷口 智美)



【憲法出前講座】
渡辺 数磨 弁護士



ひとり芝居『憲法くん』
松元 ヒロ氏

石川県防災総合訓練に参加して

●2018年11月25日(日)

●宝達志水町立相見小学校 体育館



チラシでコップ作り体験をする参加者

コープいしかわでは、これまで配送車両を使った緊急物資輸送訓練として県防災総合訓練に参加してきましたが、今回は県生協連が企画した防災体験ブースの運営に携わりました。体験ブースは、県生協連、金沢エコライフくらぶ、北陸大学、当生協能登地域協議会の4団体9名で運営し、身近なものを使った災害時のアイデアなどを地域の皆さんに体験していただきました。

性に感心の声がありました。また、水が必要な時はそこから調達できることも発信できました。

チラシでのコップ作りでは、ポリ袋を被せることで継続的に使用できることを学びました。ポリ袋にしわができる関係で、多くの方が口の横から少し水をこぼし、「良いアイデアでも被災時は苦勞しそう。でも事前に知ることができて良かった。」との感想もありました。

ジャッキアップ体験では、水の入ったペットボトルをたくさん中に詰めた重量ナマズのぬいぐるみを載せた長机を倒壊した家に見立て、その下敷きになったカエルのぬいぐるみをジャッキアップで救う体験を行いました。「タイヤ交換で使うジャッキがこんな時に役立つとは。」との感想が多く聞かれました。

今回の体験を参考に、6月に能登地域協議会で開催する防災学習会では、万が一の時に役立つ学習・体験となるようにしたいと思います。今回は貴重な学びとなりました。ありがとうございました。

(コープいしかわ 岡本 貞孝)

厚生労働大臣表彰を受賞

●2018年10月30日(火)

消費生活協同組合法の施行70周年を記念した厚生労働大臣表彰が実施され、全国で30生協、40名が表彰されました。石川県内からは組合として厚生労働省社会・援護局長の推薦を受けたコープ北陸事業連合が、個人として知事の推薦を受けた県生協連の青海専務理事が受賞しました。厚生労働省の講堂で行われた表彰式が終了した後、学士会館に移り日本生協連主催の祝賀会が催されました。



コープ北陸の小形専務理事(右) 県生協連の青海専務理事(左)

石川県行政との懇談会

●2019年1月25日(金)

●石川県庁

今年度の行政懇談会は「見守り」がテーマとなりました。

県生活安全課は消費者保護のための見守り、県長寿福祉課は福祉のための見守り、コープいしかわは行政との協定に基づいた見守り、金沢医療生協はニュース配布を使った見守り、学校生協はゆるやかな見守りへの研修の実施などの報告がありました。

誰もが安心して暮らせる地域づくりに向けて、地域の声に耳を傾け県行政と協力しながら、県内生協の連帯をすすめていければと感じました。

(コープいしかわ 藤岡 潤)



挨拶をする県生活安全課 道原正浩課長

県連あり方検討委員会

中間答申ができました

今から約10年後、2030年はどんな時代になっているでしょうか？ 日本の社会は、人口減少、少子高齢化、地域の疲弊など、社会的な課題が山積しています。また、世界に目を向けると、地球は気候変動の脅威にさらされており、飢餓や貧困は依然として残っています。一方、私たちが暮らす石川県はどんな状況になっているでしょうか？ 「県連あり方検討委員会」では、昨年12月5日(水)に日本生協連 政策企画室の炭谷昇氏を招き、情勢学習会を開催しました。



当日は、県連役員やあり方検討委員、会員生協の職員総勢13名が参加し、2018年度全国生協組合員意識調査報告書、日本の生協のビジョン、テーマと論点、欧州視察報告を題材に、学びを深めました。そして、昨年8月から策定

県連あり方検討委員会 審議経過

日付	検討内容
2018/8/1	議論の進め方
10/3	会員生協の理念・ビジョン・中計の共有到達点評価
12/5	情勢学習 県連のあり方と役割
2019/2/6	理事会へ中間答申

作業(右表参照)をすすめてきた2030年に向けた県連のあり方について、2月6日に開催された理事会に中間答申をさせていただきました。今後は、最終的な取りまとめに向けて、広く会員生協の皆様からご意見をいただき、最終答申を行う予定です。より多くのご意見を最終答申に反映したいと思しますので、積極的な参画をよろしく願います。

(県連あり方検討委員会

委員長 堀口 亮一)

適格消費者団体

消費者支援ネットワークいしかわ(CSNI)の活動

「消費者団体訴訟制度シンポジウム」開催(石川県委託事業)

「消費生活トラブルからあなたを守るために」
消費者団体訴訟制度ってなあに?

2018年12月10・11日 ●フォーラム七尾・石川県女性センター

元消費者庁長官であり、NPO 法人消費者スマイル基金理事長の阿南久氏を講師にお迎えし、シンポジウムを開催しました。

全国や石川県内の消費生活相談の現状や防止・見守りの方法、消費者保護政策の歴史、消費者団体訴訟制度の概要など消費者に関する幅広いお話を楽しく分かりやすくしていただき、最後に会場全員で「アプナイカモ」ダンスを踊りました。

その後、消費生活トラブルの被害者が消費生活センターに相談し、さらに適格消費者団体に情報提供する流れを、当会会員による「劇団たまひめ」オリ



阿南久理事長

ジナル朗読劇で上演。さらに当会が情報提供によって行った事業者に対しての申し入れ内

容や差止裁判訴訟中の振袖レンタルの内容について、理事・専門部会長の木村基之弁護士から分かりやすく説明いただきました。

参加者からは「適格消費者団体の存在、内容、活動、役割など大変分かりやすかった」「消費者として日々の生活にアンテナを高くしておく必要があると思った」などの感想がありました。

消費生活トラブルを防止するためにも今回のシンポジウムをきっかけに適格消費者団体の活動が消費者に浸透していけばと思います。(CSNI 笹谷 悦子)



木村基之弁護士



「劇団たまひめ」

会員生協紹介



盛りの健康を脅かす生活習慣病、メンタルヘルス不調者が増えていることなどが挙げられます。「個

企業生命の危機にもなりかねません。健康管理を個人任せではなく、企業が積極的にサポートすることにより企業成長が期待できます。健康づくりを経営的視点で捉えると「従業員の健康増進↓生産性の向上」「優秀な人材の獲得、定着率の向上」「企業のイメージアップ」「労働災害事故等の防止」「医療費の削減」などさまざまなメリットがあります。健康づくり（健診結果の活用、食生活の改善、運動機会の増進、たばこ対策、こころの健康、歯と口腔の健康など）をしっかりと取り組み、従業員一人ひとりがやりがいを持って、いきいきと働くことができる職場環境の実現をめざし、組合員貢献につなげます。

（学校生協 宮一 真実）

学校生協

「いしかわ健康経営宣言企業」に認定

学校生協は2018年12月に石川県から「いしかわ健康経営宣言企業」に認定されました。

健康経営とは、従業員の健康管理や健康づくりを企業の成長に向けた「投資」ととらえ、従業員の健康増進に積極的に取り組む経営方針のことです。



人の問題だから」と企業が無関心だと、さまざまな弊害があり

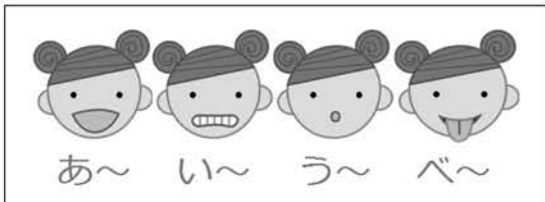
「健康は個人の管理・努力によるもの。会社が関与するものではない」というのは一昔前の考えであり、従業員の健康は企業活動の維持と成長には不可欠で、企業の資産ともいえるものです。健康経営が注目されている社会的背景として、従業員の高齢化、働き

金沢医療生協

「健康チャレンジで健康づくり」

金沢医療生協では、毎年秋に「健康チャレンジで健康づくり」に取り組んでいます。この取り組みは、9項目から選べるコースがあり、親子で一緒に楽しくチャレンジできることが特徴です。健康寿命をのばすきっかけづくりとしても好評です。

今年はおーラルフレイル予防に『あいうべ体操』をおすすめしました。



口腔機能の低下や摂取可能な食品の制限など、口の機能に関する衰え（フレイル）を「オーラルフレイル」といいます。

- ③ 「うー」と口を強く前に突き出す
- ④ 「べー」と舌を突き出して下に伸ばす
- ①④を1セットとし、1日30セットを毎日続けます。声は出さなくてもかまいません。
- いつでも元気に口から食べることもできるように、いつでもどこでも簡単にできる体操です。
- チャレンジに参加された方の感想を一部ご紹介します。
- ・人が居なければでき、30回できなくても好きな時に好きなだけできる口体操で、ずっと続けたと思います。顎を大きくあけるのが楽になりました。
- ・朝晩の歯みがき中、洗顔中や、台所に立っている間に気軽にできるので、楽しく達成できました。朝できなかつたら昼に等、時間も自由に設定することもよかったです。
- 今後は、各生協のみなさんと一緒に、健康づくりの企画として取り組みたいと思っています。

（金沢医療生協 柴原ひろみ）



石川県婦人団体協議会



歯舞早煮昆布、とろろ昆布を持つ石川県婦人団体協議会会長 能木場由紀子さん[中央]と、同会事務局長 東香代子さん[右]、石川県生協連 青海専務理事[左] 女性センター2階事務所、ちふれ化粧品コーナー前にて

今年70周年を迎える、石川県婦人団体協議会会長の能木場由紀子さんと、同会事務局長の東香代子さんにお話を伺いました。

青海 石川県婦人団体協議会（県婦協）の歴史を教えてください。

能木場 戦後の混乱期に、女性の地位向上、民主的社会づくりの貢献から各種の婦人団体が誕生し、昭和23年に地域を基盤とした県婦協が発足しました。今年6月に70周年記念大会を行います。

東 現在は、19市町中17市町、会員28,500人を擁する社会教育団

体の幅は広いです。

東 女性県政会議の企画立案を行っています。毎年4会場（加賀・金沢・中能登・能登）で、知事に直接女性の目線から県政に提言や要望を行います。地域の課題が出されることが多く、女性のエンパワーメント促進に役立っています。

青海 ここから政策に活かされることもあるのでは？

能木場 最近では、病院で女性が気持ちの負担なく診察や検査をしてもらえる外来の必要性を訴え、新しい県立中央病院に「女性外来」ができました。数年前には、大型客船が寄

港する金沢港を、おもてなしの視点で寄港の様子や大型客船を視察し、乗客の皆さんへのアンケートをまとめ、「クルーズ船の似合うおしゃれな港に」を提言し、みなと会館の改装につながりました。

東 女性防災士も他県から比べると多いのですよ。

青海 女性センターにはいつから入られたのですか？

東 昭和30年代旧県庁の隣にあった婦人会館に事務所がありました。昭和54年に今の女性センターに移りました。県庁が移転した後、金沢駅に近いことや、駐車場が整備されたこともあり、利用者は増えています。いままでも名称を「男女共同参画にちなんだ名前」や「愛称」に変える動きが何度かありましたが、「女性センター」で落ち着いています。

青海 活動資金はどうされていますか？

東 私たちは、歯舞早煮昆布等の頒布品やちふれ化粧品の売り上げで運営をしています。歯舞昆布は、海流の早い場所です。他の昆布と違い丈夫で早く柔らかく煮える、美しい昆布です。

能木場 ちふれ化粧品は、無香料で安くて詰替え用もあって、容器に

お金をかけない化粧品です。今はパートやドラッグストアなどでも販売されていますが、ぜひ県婦協の事務局で買い求めください。

東 私たちも、せっかく訪ねてきてくださった方がっかりしないように、いつでも品揃えしてお待ちしています。

青海 消費者支援ネットワークいしかわ（CSNI）への参加を、婦人会の活動にどう活かしていきたいとお考えですか？

能木場 催しへの参加を呼びかけています。県婦協はパートのように地域に根ざした様々な課題に対応しています。中でも消費活動は日常の事であり、強い関心を持っています。

東 CSNIに関する会議や行事に参加すると、とても勉強になります。他の消費者団体とのつながりもできました。また、勉強したことを、全国の場でも紹介することができました。

青海 生協連もCSNIを通して県内の消費者団体とつながりができました。これからは女性のエンパワーメントや政策提言、消費者教育など、一緒に学び合いながらすすめていきたいですね。

県生協連活動日誌

- 11月 5 CSNI専門部会④ 県女性センター
7 第3回三役会 生協連事務所
8 CSNI差止請求訴訟第1回口頭弁論 金沢地方裁判所
9 県食品表示講演会 いしかわ総合スポーツセンター
12 北陸農政局消費安全対策交付金第三者委員会
北陸農政局
20 企画運営委員会⑧ 生協連事務所
25 県防災総合訓練 宝達志水町
26 石川県消費者大会実行委員会③
県勤労者福祉文化会館
26 CSNI意見交換会(能登) 七尾市役所
27 CSNI三役会② 生協連事務所
28 CSNI意見交換会(奥能登) 能登空港
29 地連運営委員会③、県連活動推進会議③ 大阪
30 金沢市ハサップ導入推進のためのシンポジウム
金沢市保健所
- 12月 5 第4回理事会、情勢学習会、あり方検討委員会③
県女性センター
6 CSNI消費者部会③ 県女性センター
8 CSNI理事会④ 県女性センター
14 東海北陸県連協議会 ボルファート富山
17 CSNI意見交換会(加賀) 能美市辰口福祉会館
18 企画運営委員会⑨ 生協連事務所
20 石川県ユニセフ協会理事会・評議員会
県地場産業振興センター
- 1月 2 新年互例会 石川県知事、金沢市長 金沢市内ホテル
7 労福協・連合新春のつどい
ANAクラウンプラザホテル金沢
8 第4回三役会 生協連事務所
9 年始回り 金沢市役所、県庁
11 広報委員会③ 生協連事務所
15～16 日本生協連全国方針検討集会、賀詞交歓会
都市センターホテル
21 CSNI専門部会⑤ 県女性センター
22 企画運営委員会⑩ 生協連事務所
23 フードバンク設立準備会⑩ 県社会福祉会館
24 消費者大会実行委員会④ 県勤労者福祉文化会館
25 行政懇談会 県庁
29 県指導検査 県生協連事務所
30 フードバンク拡大準備会②・発起人会
県社会福祉会館
- 2月 31 地連運営委員会④・県連活動推進会議④ 名古屋
4 CSNI消費者部会④ 金沢市女性センター
6 第5回理事会 コープたまぼこ
8 日本生協連 家庭用エネルギー学習会
渋谷コーププラザ
12 企画運営委員会⑪ 生協連事務所
13 石川県消費者大会 労済会館
14 JCA来県 農業会館
21 金沢市食の安全安心委員会 金沢市保健所
27 消費者団体と北陸農政局との意見交換会 北陸農政局
- 3月 2～3 CSNI適格消費者団体連絡協議会 広島
5 第5回三役会 県生協連事務所
いしかわフードバンク・ネット設立総会 県社会福祉会館
16 CSNI理事会⑤ 県女性センター
16 CSNI第2回勉強会 県女性センター
19 企画運営委員会⑫ 生協連事務所
20 消費者のつどい 県消費生活支援センター

生協連・会員生協 総会・総代会日程

- 第17回総代会 石川高専生協
日時 2019年5月21日(火)
会場 石川工業高等専門学校
- 2019年度通常総代会 金沢大学生協
日時 2019年5月23日(木) 18:30～20:30
会場 金沢大学北福利食堂
- 2019年度通常総会 大学生協事業連合
日時 2019年5月25日(土) 13:30～16:00
会場 大学生協杉並会館
- 第71回通常総代会 石川県学校生協
日時 2019年6月11日(火) 15:00～
会場 金沢市ものづくり会館
- 第20回通常総代会 コープいしかわ
日時 2019年6月12日(水) 10:00～13:00
会場 石川県地場産業振興センター
- 第28回通常総代会 金沢医療生協
日時 2019年6月16日(日) 9:15～12:00
会場 石川県青少年総合研修センター
- 第54回通常総会 石川県生協連
日時 2019年6月17日(月) 13:30～
場所 石川県勤労者福祉文化会館
- 第23回通常総会 コープ北陸事業連合
日時 2019年6月21日(金) 10:00～12:30
場所 ホテル日航金沢
- 第64回通常総代会 石川共済生協
日時 2019年7月31日(水) 13:30～
場所 労済会館

編集
後記

きっかけは2年前に開催した県消費者大会「フードバンクフォーラム」でした。その後、社協、労福協、生協連が参加して設立準備会を立ち上げ、このほど「いしかわフードバンク・ネット」が設立されました。県内3つの小さなフードバンク団体と連携し、県域をカバーするネットワーク組織としてフードバンク・フードドライブのしくみを広げていければと思います。

(専務理事 青海万里子)